



# 入院している子どもに 音楽授業とコンサートを届ける活動



特定非営利活動法人OnPal

# 事業の概要



## 1. 実施内容

病気で長期入院している小・中学生等を対象に、音楽授業とコンサートを実施。

## 2. 実施回数

### ①音楽授業・・・5回

九州大学病院	: 2回	11月6日、2月19日
福岡市立こども病院	: 2回	10月23日 2月21日
南福岡特別支援学校	: 1回	2月18日

### ②コンサート・・・4回

福岡市立こども病院	: 2回	8月5日、12月25日
福岡大学病院	: 2回	8月6日、12月24日

## 4. 参加人数

### ①音楽授業・・・・・・・・・93人

九州大学病院	: 12人、11人
福岡市立こども病院	: 13人、7人
南福岡特別支援学校	: 50人

### ②コンサート・・・・・・343人

福岡市立こども病院	: 70人、60人
福岡大学病院	: 30人、23人



# 事業の成果：音楽授業

## 2学期の音楽授業：テーマ「作曲」

小学生チームと中学生チームで取り組み、面白い曲を作ることができた。  
後日、とても楽しく勉強になったという感想文を頂いた。

## 3学期の音楽授業：テーマ「オーボエ」

楽器クイズで二枚リードの楽器のことを教えて、手づくりのストローオーボエで音の出し方を体験してもらった。

## 南福岡特別支援学校の音楽授業

特別支援学校の活動は、OnPalでは初めての取り組みだった。

1、5年生グループ、2、3年生グループの2回実施。

重症心身障害児たちは、先生方も驚くほど素晴らしい反応を示して、特別支援学校における音楽授業の効果と可能性を確認することができた。

後日、各学年からすばらしい感謝の絵カードが届けられた。

# 南福岡特別支援学校の音楽授業





# 南福岡特別支援学校の生徒から贈られた絵カード



# 事業の成果:コンサート



サマーコンサート、クリスマスコンサートは各2回を福岡大学病院とこども病院で実施

会場の子ども達に演奏に参加してもらったり、手づくりの雪の結晶を降らせたり、サンタクロースが手づくりのミニサンタのオブジェをプレゼントしたりという演出に、コンサートが終わっても病室に帰ろうとしない子どももいて、満足度の高さを伺うことができた

12/25日の西日本新聞の朝刊にコンサートの様子が大きく紹介されたことで、賛助会員の募集にも効果があった。





# 事業の成果: ニュースレター




音楽でひろがる笑顔  
特定非営利活動法人OnPal

## News Letter Vol.1

2019.11.20 秋号



発行: 福岡市中央区苅丘2丁目22-15「特定非営利活動法人OnPal」  
Tel・Fax: 092-761-2853 E-mail: onpal@jcom.home.ne.jp HP: https://onpal.org/

### ニュースレター創刊!! 秋と春の年2回発行します

寒い冬がすぐそこやってきました。OnPalサポーターのみなさまいかがお過ごしでしょうか。OnPalの活動を開始して、12月で6年8か月、元気アートプロジェクトの活動開始からは13年が経ちました。九州大学病院が新しくなった時、入院している子ども達にやさしい病棟は完成した。次は子ども達を元気づけるしくみが必要!という声に、アーティスト・デザイナーや音楽家が集まり、元気アートプロジェクトの活動をスタートし、子ども達に元気を贈って参りました。

音楽部門を担うOnPalの活動は、佐賀県や熊本県にも広がり、今年は11か所の病院・施設での活動を予定しています。これも皆様からいただいているご支援のお陰と心より感謝申し上げます。

ニュースレターでは、活動の様子や今後の予定、トピックス、病院からの声、OnPalの現状などをお伝えし、これまで以上にOnPalのことをご理解いただきたいと考えています。これからも、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

### OnPalの活動について

OnPalでは、病気で入院している子ども達に、プロの音楽家による質の高い音楽プログラムを提供し、つらい入院生活をおくる子ども達が、生きた音楽体験を通じて笑顔を取り戻し、モチベーションを高め、学習しながら感性やコミュニケーション能力を身に付けることを目指しています。

音楽授業では、色々な楽器の「演奏を聴く」「楽器のことを勉強する」「楽器をさわり、音を出してみる」などの体験型の授業を行っています。プロの音楽家に驚き、楽器クイズで楽しく勉強し、初めての楽器を触って音を出した時の感動は、きっと生涯忘れられない出来事になるでしょう。また、コンサートでは、元気アートプロジェクトとの共同で制作したオリジナルの紙芝居ミュージカルなども取り入れて、一味違ったみんなで一緒に楽しめる時間を提供しています。

OnPalの活動は、子どもからは「つらい治療を頑張っているご褒美」「ストレスを忘れ感動して涙が出た」など、また、院内学級の先生からは「得難い教育環境を整えて頂き感謝」「子どもたちは授業参加のために治療を頑張る体調にもより一層気を配るモチベーションに」「明るく潤いのある特別な一日になっている」などの高い評価をいただいています。

### トピックス

8月1日木曜日に熊本大学教育学部特別支援教育学科の学生さん達を対象に、元気アートプロジェクトと一緒にデザイン授業や音楽授業の説明と実習を行いました。制作物はミニサンタ、松ぼっくりクリスマスツリー、モビールです。アートプログラムを積極的に導入しているノルウェーのオスロ病院を紹介し、私たちがなぜアートによる病院ボランティア活動を始めることになったのか、その背景などを知ってもらいました。




音楽でひろがる笑顔  
特定非営利活動法人OnPal

## News Letter Vol.2

2020.3.20 春号



発行: 福岡市中央区苅丘2丁目22-15「特定非営利活動法人OnPal」  
Tel・Fax: 092-761-2853 E-mail: onpal@jcom.home.ne.jp HP: https://onpal.org/

### 「活動報告会&チャリティコンサート(仮称)」の開催決定

初めての「OnPal活動報告会&チャリティコンサート(仮称)」の開催が決定しました。

OnPalでは「音楽でひろがる笑顔」を合言葉に、プロの音楽家が病院を訪問して「音楽授業」や「コンサート」を行っています。入院してつらい治療を続ける子ども達を励ますために、2013年の設立以来、九州大学病院、福岡市立こども病院、福岡大学病院、佐賀大学病院、熊本大学病院など3県11箇所の病院に活動を広げてきました。一方で活動資金が不足しており、基盤の強化が重要な課題となっています。そこで、会員の音楽家によるコンサートを開催し、活動の周知と支援の拡大につなげたいと考えています。

日時: 2020年8月10日(月・山の日) 15時開演(予定)

会場: 福岡市市民福祉プラザ「ふくふくホール」

プログラム: 音楽でひろがる笑顔・・・子ども達への贈り物

- ①紙芝居ミュージカル「うんち博士」
- ②紙芝居コンサート「カンタローの冒険」

この2作品は、OnPalと元気アートプロジェクトによるオリジナル作品です。元気アートプロジェクトのデザイナーが描いた絵本と、OnPalの音楽家による演奏で、会場を笑いと感動の世界に導きます。

このコンサートは、公益財団法人 損保ジャパン日本興亜福祉財団の2019年度社会福祉事業助成(NPO基盤強化資金助成)をいただいで実施するものです。

### 子どもたちからのうれしい感謝状

OnPalの活動で最も嬉しいのは子どもたちの笑顔に会える時です。重い病気の子もいます。精神的に障がいを受けた子どももいます。きつそうな顔、つらそうな顔が並ぶ時、この子どもたちの心に音楽が届くかどうかと不安になります。でも、音楽授業が進むうちにだんだんと笑顔が広がった時、よかった～と胸を撫でおろすのです。先日の向陽台病院では、一生懸命描いた素敵な絵の感謝状をもらいました。もっともっとたくさん子どもたちに笑顔が届けて参ります。





今年度は、他の補助金なども含めて、九州大学病院、福岡市立こども病院、福岡大学病院、佐賀大学病院、熊本大学病院など3県11箇所の病院で活動を行うことができた。

しかし、活動資金が不足しており、現在の活動を継続するためには、賛助会員の募集など、基盤の強化が喫緊の課題となっている。  
そこで、ニュースレターの発行やマスコミへの働きかけなど積極的に取り組んだが、まだまだ成果は限られている。

8月に損保ジャパン日本興亜福祉財団のNPO基盤強化資金助成を活用して、チャリティコンサートの開催を予定している。

日 時:2020年8月10日 15時開演(中止)

会 場:福岡市市民福祉プラザ“ふくふくホール”

プログラム:音楽で笑顔に・・・子ども達への贈り物

今後も引き続き、病気の子ども達に質の高いプログラムを届けながら、事業の継続・発展のため、あらゆる広報手段を活用して、賛助会員の増加や依頼コンサート等の収益事業の獲得に努力していきたいと考えている。